

Free Room



梅本正樹 著
水曜社(1500円+税)

今号の1冊

シニアのなっとく家計学 ——老後のお金はこれで足りる!

人

生90年時代を迎え、シニア期間は約40年にも及ぶ。本書はそんなシニア期間を生き抜くために必要な「お金」に関する知識や考え方をまとめています。

特長は、各家計の「収入＋資産」から「支出＋負債」を差し引いた残額を「シニア剰余金」として重視していること。シニア剰余金はゼロでもよいが、安心を得るためプラスにする方法などをやさしく紹介している。また、シニア期間をお金の貯めどきである50歳から考えることで、余裕を持った準備ができるという。

ほかに、将来予想される年金減額などのリスクが家計に与える影響や対応策などを解説。シニアのお客様のライフプランを考え、資産運用などの提案を行ううえでも活用できる1冊だ。